

ベテラン報奨

1年以上課金を継続したアカウントは、その期間に応じて「ベテラン報奨」と呼ばれる特別なアイテムをもらったり、使ったり出来るようになります。もらえるからと言って「ベテラン」と言い切っているかどうかは分かりませんが、それなりにプレイを続けている証ではありますね。継続してプレイすることに対する励みともなります。ここではプレイを続けることでもらえる報奨について、まとめておきます。

ちなみにベテラン報奨がもらえるようになると、ゲームにログインした時に

このような画面が出て「OK」をクリックすると、その時のアカウント暦に応じたアイテムを選べるようになっています。選ぶまで延々と出続けますが、無理にその場で選ぶ日羽陽は無くキャンセル(右クリックでも可)しても、その後ログインするたびにガンブは必ず出ます。

ベテラン報奨をもらえる数は、アカウントごとに決まります。その数は1年目が3個で、以後1年経過するたびに+1されていきます。アカウント暦が6年目以降は+1ではなく+2されるようになります。

これはトータルの数ですから、1年目に1年目の報奨を3つもらっていたら、次の年は1~2年目の報奨の中から1つしかもらえないということになります。

スキルとステータス

これはベテラン報奨とは別物ですが、ついでなのでここで説明してしまいます。

まず1年アカウントを継続するごとに、そのアカウントのキャラクターは、スキル合計の上限が+5されます。この加算は4年目まで続き、最終的に合計値は720までに拡張されます。ワークスクロールを導入したスキルがある場合は、ちょっとでも上限が上がるのはありがたいですね(これも否定的な意見が絶えません)。

それから、アカウントを半年継続した場合、全キャラクターがステータス合計の上限+5のボーナスをもらえます。これはステータススクロールによる追加と重複します。

元々は「UO:AoS」開始時、巻き戻り(データ全てを過去のバックアップに戻す大規模な修復)が多発したことに対する謝罪の意味で配られた中であつたものです(公式には「謝罪アイテム」ではなく「記念アイテム」となっていたはずですが)。しかし、その後ゲームを始めた人は、この効果を得るチャンスが無く不公平であると指摘されていました。それに応える形で、半年プレイを継続した人は無条件でステータス合計の上限が+5されることとなりました。

これらの上限値加算は無条件でもらえるものなので、ベテラン報奨をもらえる数にはカウントされません。絶対的な能力値の強化が可能になるので、対人戦では重要視されることもあるようです。

1年報奨

black dye tub (黒染めタブ)

衣類を真っ黒に染めることが出来るタブです。いわゆる染め粉は必要ありません。

実は普通の染めタブでは真っ黒には出来ません。もっとも、このタブで染めると本当にただ真っ黒になるんですけどね(笑)。使う分には、アカウント暦は関係ないので、PCさんの家にロックダウンされてセキュリティが無制限になっていれば、誰でも使わせてもらえます。

furniture dye tub (家具染めタブ)

「大工」で作る家具に色を付けることが出来るタブです。染め粉で色を変更できますが、未使用状態のタブに限り、家具の色をデフォルトに戻すことが可能です。

全体が染まるものや、一部が染まるものなど色々パターンがあるので試してみるとなかなか面白いです。使うのにアカウント暦は関係ないので、他のPCさんの家にロックダウンされているものを借りれば、誰でも使えます。

special dye tub (特殊染めタブ)

通常の染めタブでは出せない色を使えるタブです。染め粉で色を変更できますが、通常のタブとは異なり、特定の色とその明度を選ぶ形になります。未使用状態のタブに限り、色をデフォルトに戻すことが可能です。

これも使うのにアカウント暦は関係ないので、他のPCさんの家にロックダウンされているのを、誰でも借りることが可能です。

cloak、robe

装備するとどちらも物理抵抗が+3されます。通常のcloakやrobeは抵抗値をもちませんので、そこが特殊なアイテムと言うことになります。アカウント暦が達していなければ装備できません。

選べる色はbronzeとcopperの2種類ですが、アカウント暦が増えるに従い、選べる色も増えていきます。

ミニチュア

さらに選択肢が出るので、その中から1つをもらえます。家にロックダウンすると、そのクリーチャーに応じた鳴き声を発します(OFFに出来ます)。

選べるのはaligator、gollira、skeleton、orc、ratman、lizardman、etin、troll、ogre、lich、earth elemental、gargoyle、daemon、dragonです。これも、アカウント暦が増えるに従い、選べる種類も増えていきます。

ミニチュアハウス (Contest Winning House)

2003年にアメリカ公式サイトで開催されたコンテストの優勝者がデザインした家のミニチュアです。自分の家があれば設置できます。

ミニチュアハウス (Contest 2004 Winning House)

2004年に実施されたコンテスト優勝者デザインの家のミニチュアです。灯りが非常に綺麗です。

red soul stone

最近もらえるようになったソウルストーンです。同一アカウントのキャラクター間でスキルの受け渡しが可能になります。緑と青のソウルストーンが過去に配られています。機能は皆同じです。

2 年報奨

banner (旗)

自分の家に設置できる装飾品です。DEED の形で受け取り、これを使用するときに向きや形を選べるようになっています。設置したバナーに、布用の染めタブを使用すると色を変更できます。ダブルクリックすれば DEED に戻せます。

flaming skull (火吹き骸骨)

自分の家に設置できる装飾品です。南向きの壁にしか設置できず、キャラクターが近づくと炎を吹き出します (ダメージは受けません)。ダブルクリックすれば DEED に戻せます。

leather dye tub (革染めタブ)

革鎧 (leather 系・studded leather 系・leaf 系・hide 系の防具) に色を染めることが出来るタブです。染め粉で色を変更できますが、通常の色選択とは異なる選択肢になっています。デフォルトの色に染め直すことも可能になっています。

2 年目以上のアカウントでなければ使用できません。

cloak、robe

1 年目の色に加えて、agapyte と golden が追加されます。この色のものは 2 年目以上のアカウントでなければ装備できません。

3 年報奨

エセリアルマウント

ミニチュアの形でバックパックに入りますが、ダブルクリックすることで透明な騎乗生物に変わります。降りると、自動的にミニチュアに戻ります。コントロールスロットは 1 必要です。3 年目以上のアカウントでなければ騎乗は出来ません。

ethereal horse(馬)、ethereal ostar(オスタード)、ethereal llama(ラマ) から選びます。

「UO:ML」のパッケージを購入すると「冥府の軍馬」がもらえましたが、これも同じ仕様と違って良いです。つまり 3 年目以上のアカウントでなくても乗れるものが用意されたということです。

cloak、robe

2 年目までの色に加えて、verite と valorite が追加されます。この色のものは 3 年目以上のアカウントでなければ装備できません。

ミニチュア

cow、zombie、llama が選べるようになります。

4 年報奨

decorative shield wall hanging (盾の壁掛け)

家の壁に設置できる装飾品です。DEED の形で入手するタイプです。

skeleton wall hanging (骸骨の壁掛け)

家の壁に設置できる装飾品です。DEED の形で入手するタイプです。

runebook dye tub (ルーン染めタブ)

runebook と rune を染めることが出来るタブです。デフォルトで通常の色に戻すことも可能です。現状、焼いた rune はファセットやハウスルーンで色が変わりますが、その後に染めることが可能です。ただし runebook に納めた時、染めた色は反映されない模様。

4年目以上のアカウントでなければ使えません。

エセリアルマウント

unicorn、ki-rin、ridgeback が追加されます。これらには、4年目以上のアカウントでなければ騎乗できません。

cloak、robe

ice green、ice blue、dark gray が追加されます。これらの色のものは、4年目以上のアカウントでなければ装備できません。

ミニチュア

ophidian warrior、reaper、monbat が追加されます。

5年報奨

ankh decoration (装飾用アंक)

家に内装として置けるオブジェクトです。DEED の形で入手します。アカウント暦が5年目以上でなければ設置はできません。

見た目は神殿に安置されているアंकと同じですが、特別な効果はもちろんありません。しかし、これが設置されるとなんとも荘厳な気持ちになれそうです。

vet reward statuette dye tub (スタチュー染めタブ)

ベテラン報奨でもらえるミニチュアを染めることが出来るタブです。選べる色は皮染めタブと同じものです。アカウント暦が5年目以上でなければ使えません。

エセリアルマウント

swamp dragon、giant beetle が増えます。5年目以上のアカウントでなければ使用できません。

cloak、robe

fire、ice white、jet black が追加されます。これらは5年目以上のアカウントでなければ装備できません。

ミニチュア

gazer、fire elemental、wolf が増えます。

6年報奨

character statue maker (キャラクタースタチューマイカー)

特定のポーズをとったキャラクター自身の像を作る内装アイテムです。bronze、marble、jade の3種類の材質があります。何度でも使えます。6年目以上のアカウントでなければ使えません。

7年報奨

cannon (大砲)

DEEDの形で渡される内装用の大砲です。弾を発射させる音とエフェクトもあり、チャージがあるうちは撃ち出せます。チャージは「錬金術」で作成する各種 explosion potion が満タンになった樽によって回復できます。7年目以上のアカウントでなければ使えません。

8年報奨

weapon engraving tool (武器刻印ツール)

武器に任意の文字を付加できるようになります。10チャージ分あります。チャージは「細工」75以上で、blue diamond を使えば回復できます。また町にいるNPC 細工師に100,000(10万)gpを支払うことでも回復できるようです。8年目以上のアカウントでなければ使えません。

9年報奨

ridable polar bear (白熊)

騎乗可能な白熊です。エセリアルマウントではなく、実際の白熊を召喚する、という形のものようです。もちろん、9年目以上のアカウントでなければ使えませんが・・・現在、これが使える人は現役でどれくらい残っているんでしょうね？
